

◇ 日本史

日 6-1～日 6-13 まで 13 ページあります。

第1問 次のAとBの文章を読み、それぞれの間に答えよ。

A

5世紀の東アジアの情勢は、中国では南北朝時代の分裂時代であり、北朝には、後に(ア)飛鳥文化の仏像群にその様式で影響を与える(A)という王朝が存在した。南朝には『宋書』倭国伝で知られる宋が存在した。倭の五王たちは、あいついで宋の皇帝に朝貢した。

倭の五王については、中国の史書である『宋書』『梁書』に記されている。五人の王はいずれも(B)の王と考えられている。彼らが(イ)「記紀」に見える天皇のうち、誰にあたるかについては諸説がある。五王のうち、済=允恭天皇、興=(C)、(ウ)武=(D)とすることは、中国史書と「記紀」の系譜の一致からみても異論はない。ただ、讚と珍については、その関係についての記載が乏しいため該当する天皇の特定は難しいようである。

問1 文中の下線部(ア)について、飛鳥文化の作品でない仏像を、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 法隆寺金堂釈迦三尊像
- ② 広隆寺半跏思惟像(弥勒菩薩像)
- ③ 中宮寺半跏思惟像(弥勒菩薩像)
- ④ 薬師寺金堂薬師三尊像

問2 文中の(A)にあてはまる王朝名はどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 秦
- ② 金
- ③ 北魏
- ④ 北宋

問3 文中の(B)にあてはまる語句は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 狗奴国
- ② ヤマト政権
- ③ 奴国
- ④ 邪馬台国

問4 文中の下線部(イ)について、「記紀」とは何と何の書物を指しているか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

① 『古事記』と『日本書紀』

② 『風土記』と『日本書紀』

③ 『古事記』と『続日本紀』

④ 『風土記』と『続日本紀』

問5 文中の(C)にあてはまる天皇はどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

① 欽明天皇

② 崇峻天皇

③ 用明天皇

④ 安康天皇

問6 文中の下線部(ウ)について述べた文のうち、正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

① 熊本県で見つかった江田船山古墳の鉄刀には、武と同一人物である「ワカタケル大王」とされる人物の名がみられる。

② 群馬県で見つかった稲荷山古墳の鉄剣には、武と同一人物である「ワカタケル大王」とされる人物の名がみられる。

③ 石上神宮七支刀銘文には、武とされる「ワカタケル大王」の文字がみられる。

④ 『上宮聖徳法王帝説』には、武とされる「ワカタケル大王」に関する記述がみられる。

問7 文中の(D)にあてはまる天皇はどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

① 継体天皇

② 孝徳天皇

③ 雄略天皇

④ 応神天皇

問8 4世紀～6世紀の東アジアに関する事柄について述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

解答番号

Ⅰ 蘇我馬子が聖徳太子(厩戸王)らと物部守屋を滅ぼした。

Ⅱ 筑紫国造の磐井が新羅と結んで反乱を起こした。

Ⅲ 朝鮮半島では、高句麗が好太王碑を建立した。

① Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ

② Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ

③ Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ

④ Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ

⑤ Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ

⑥ Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

B

(エ)白鳳文化期は、(E)と(オ)持統天皇の時代を中心とする時期の文化を指している。この時代の仏像群は、飛鳥文化の荘厳な雰囲気との違い、若くて瑞々しい雰囲気を持っているといわれる。代表的な作品は(F)の仏頭である。この仏頭は、もと(カ)山田寺の本尊であり、その後被災したうえ、(F)の僧たちに持ち去られ、(F)東金堂本尊薬師如来像として1411年に被災するまでは、その本尊として安置されていたという。その後、火災から幸い残った頭部のみが1415年に再興された現在の東金堂本尊台座の中に納められており、(キ)1937年の東金堂解体修理時に発見された。

問9 下線部(エ)について、この時代の作品にあてはまらないものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

①



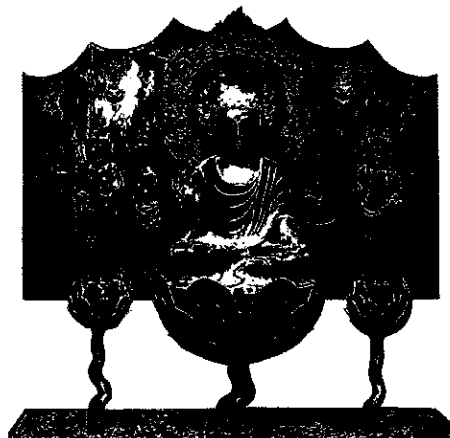
②



③



④



問 10 文中の(E)にあてはまる天皇は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 天智天皇
- ② 天武天皇
- ③ 元正天皇
- ④ 聖武天皇

問 11 下線部(オ)について、この天皇の時代の政策としてあてはまらないものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① この天皇の時代に、庚寅年籍とよばれる戸籍がつけられた。
- ② この天皇の時代に、藤原京への遷都が実現した。
- ③ この天皇の時代に、飛鳥浄御原令が施行された。
- ④ この天皇の時代に、大宝律令が施行された。

問 12 文中の下線部(カ)に関する文 I・II について、その正誤の正しい組み合わせを下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- I この寺院を造立した蘇我倉山田石川麻呂は、乙巳の変では、蘇我蝦夷・入鹿を滅ぼした側である中大兄皇子側についた。
- II この寺院を造立した蘇我倉山田石川麻呂は、大化の改新における新政権で左大臣の位についた。

- ① I－正 II－正
- ② I－正 II－誤
- ③ I－誤 II－正
- ④ I－誤 II－誤

問 13 文中の(F)にあてはまる寺院はどれか。正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 法興寺
- ② 大官大寺
- ③ 興福寺
- ④ 東大寺

問 14 文中の下線部(キ)について、この年に日本で起こった出来事のうち、正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

14

- ① この年に、貴族院議長の近衛文麿が組閣し、第一次近衛文麿内閣が成立した。
- ② この年に、議会の承認なしに物資や労働力を動員できる国家総動員法が成立した。
- ③ この年に、政府による米の強制的買上げ制度である供出制が実施された。
- ④ この年に、ぜいたく品の製造・販売を禁止する七・七禁令が出された。

第 2 問 次の A と B の文章および史料を読んで、それぞれの問に答えよ。史料は一部、省略したり、書き改められたりしたところもある。

A

室町時代の後半、関東では(ア)享徳の乱、畿内では(A)が起こった。(A)の原因は、三管領家の(イ)畠山氏の家督争い、斯波氏の家督争い、さらには八代将軍(B)の後継者争いや守護大名の(C)と(D)の争いなどが絡んで、(ウ)京都が戦場となり約 11 年という長い年月を経てようやく戦乱が終わった。(A)をきっかけに、それまで在京して将軍の補佐をしていた(エ)守護大名たちは、自分たちの領国へ戻るようになり、守護代たちと争うものも出てきた。さらには下剋上の風潮が盛んとなり、守護大名が家臣に倒されたり、あるいは戦国大名化するものがあらわれた。このため(オ)戦国時代へ突入したと考えられる。

問 1 文中の下線部(ア)に関する文 I ・ II について、その正誤の正しい組み合わせを下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- I この乱をきっかけに、鎌倉公方は、足利政知の古河公方と足利成氏の堀越公方に分裂した。
- II この乱をきっかけに、関東管領の上杉家が山内上杉家と扇谷上杉家に分裂した。

- | | | |
|---|-------|--------|
| ① | I - 正 | II - 正 |
| ② | I - 正 | II - 誤 |
| ③ | I - 誤 | II - 正 |
| ④ | I - 誤 | II - 誤 |

問 2 文中の(A)にあてはまる語句を、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- | | |
|--------|--------|
| ① 永享の乱 | ② 応永の乱 |
| ③ 明德の乱 | ④ 応仁の乱 |

問 3 文中の下線部(イ)について、畠山氏のなかで争った二人の人物は誰と誰か。次の①～

④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 畠山政長と畠山重忠
- ② 畠山政長と畠山義就
- ③ 畠山義就と畠山満家
- ④ 畠山重忠と畠山満家

問4 文中の(B)にあてはまる将軍は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 足利義詮
- ② 足利義満
- ③ 足利義教
- ④ 足利義政

問5 文中の(C)(D)にあてはまる人物の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① (C):細川政元, (D):山名氏清
- ② (C):細川勝元, (D):山名持豊
- ③ (C):細川勝元, (D):山名氏清
- ④ (C):細川政元, (D):山名持豊

問6 文中の下線部(エ)について、この影響で地方へ下向する公家たちがいた。その中で奈良へ下向し、のちに美濃へおもむいた一条兼良の著作でないものはどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 『公事根源』
- ② 『花鳥余情』
- ③ 『応安新式』
- ④ 『樵談治要』

問7 文中の下線部(オ)に関連して、室町時代初期に新たに守護に与えられた権限は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 下地中分権
- ② 京都大番役の催促
- ③ 官寺住持の任免権
- ④ 使節遵行権

問 8 文中の下線部(オ)に関連して、領国支配の基本法である分国法を制定する戦国大名が各地であったが、その中で喧嘩両成敗法をその内容に含んだ分国法はどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

22

- | | |
|---------|-----------|
| ① 大内氏壁書 | ② 甲州法度之次第 |
| ③ 塵芥集 | ④ 朝倉孝景条々 |

問 9 室町時代後期～戦国時代の事柄について述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

解答番号

23

- Ⅰ 室町幕府の将軍足利義輝が、三好氏と松永氏の襲撃により殺害された。
- Ⅱ 明智光秀が本能寺の変を起こし、織田信長を自害に追い込んだ。
- Ⅲ 明応の政変が起こり、細川政元が室町幕府の将軍足利義材(義植)を廃位させた。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ① Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ | ② Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ | ③ Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ |
| ④ Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ | ⑤ Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ | ⑥ Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ |

B

一、長崎表廻銅、凡一年の定数四百万斤より四百五拾万斤迄の間を以て、其限とすべき事。……

一、(カ)唐人方商売の法、凡一年の船数、口船・奥船合わせて(E)艘、すべて銀高六千貫目に限り、其内銅三百万斤を相渡すべき事。……

一、阿蘭陀人商売の法、凡一年の船数(F)艘、凡て銀高三千貫目限り、其内銅百五拾万斤を渡すべき事。……

(キ)正徳五年正月十一日

出典:『徳川禁令考』

問 10 史料 B について、この貿易の規定が長崎で実施されたのは何年のことか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 1660 年
- ② 1675 年
- ③ 1715 年
- ④ 1725 年

問 11 史料 B の貿易の規定を何というか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 定高貿易仕法
- ② 海舶互市新例
- ③ 五品江戸廻送令
- ④ 分地制限令

問 12 史料 B の下線部(カ)について、この貿易の規定が出される以前に長崎に「唐人屋敷」がつくられ、中国人との貿易の管理を行った。当時の中国の王朝名は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 元
- ② 明
- ③ 清
- ④ 中華民国

問 13 史料 B の(E)と(F)にあてはまる貿易船の数の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① (E):三拾, (F):弐
- ② (E):五拾, (F):四
- ③ (E):弐, (F):三拾
- ④ (E):四, (F):五拾

問 14 史料 B の下線部(キ)について、この時期の政治に関する文 I ・ II について、その正誤の正しい組み合わせを下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

28

- I 正徳の政治とは、徳川家宣と徳川家綱の治世に行われた政治を指す。
- II 新井白石が幕府と朝廷の関係を改善するため、新たに有栖川宮家を創設した。

- | | | |
|---|-------|--------|
| ① | I - 正 | II - 正 |
| ② | I - 正 | II - 誤 |
| ③ | I - 誤 | II - 正 |
| ④ | I - 誤 | II - 誤 |

第 3 問 次の史料を読んで、それぞれの問題に答えよ。史料は一部、省略したり、書き改められたりしたところもある。

第一条 清国ハ朝鮮国ノ完全無欠ナル独立自主ノ国タルコトヲ確認ス。因テ右独立自主ヲ損害スヘキ朝鮮国ヨリ清国ニ対スル貢獻典礼等ハ将来全ク之ヲ廃止スヘシ

第二条 清国ハ左記ノ土地ニ主権竝ニ該地方ニ在ル城壘、兵器製造所及官有物ヲ永遠日本国ニ割与ス

- 一 (ア)左ノ経界内ニ在ル奉天省南部ノ地……
- 二 (A)全島及其ノ付屬諸島嶼
- 三 澎湖列島……

第四条 清国ハ(イ)軍費賠償金トシテ庫平銀二億兩ヲ日本国ニ支払フヘキコトヲ約ス。右金額ハ都合八回ニ分チ、初回及次回ニハ毎回五千万兩ヲ支払フヘシ……

出典：『日本外交文書』

問 1 この史料はある条約の内容を示している。あてはまる条約名を次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① ポーツマス条約
- ② ヴェルサイユ条約
- ③ 下関条約
- ④ 天津条約

問 2 史料中の下線部(ア)について、これはある半島を指している。それはどこか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 山東半島
- ② 遼東半島
- ③ 九龍半島
- ④ カムチャツカ半島

問 3 史料中の(A)にあてはまる語句は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 台湾
- ② 香港
- ③ 重慶
- ④ 蘇州

問4 この史料の条約が結ばれた1890年代の日本の状況について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 日本が支援する独立党の金玉均が甲申事変を起こすが、失敗に終わった。
- ② 進歩・自由両党が合同して憲政党を結成し政府に対抗した。
- ③ 琉球漂流民殺害事件を機に、西郷従道を中心として台湾出兵を行った。
- ④ 第一次日韓協約を韓国に調印させ、日本政府推薦の財政・外交顧問を設置した。

問5 この史料の条約締結時の中国側全権は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 段祺瑞
- ② 張作霖
- ③ 李鴻章
- ④ 袁世凱

問6 史料中の下線部(イ)について、この賠償金の一部を使って建設されたものは何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 鞍山製鉄所
- ② 池貝鉄工所
- ③ 南満州鉄道株式会社
- ④ 八幡製鉄所

問7 史料の条約後に起こった、日本政府への三国干渉はどの国によってなされたか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① イギリス・オーストリア・フランス
- ② ドイツ・オーストリア・イタリア
- ③ ロシア・ドイツ・フランス
- ④ ロシア・イギリス・フランス

問8 明治後半～大正初めの時期の出来事について述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

解答番号

36

- Ⅰ 第二次山県有朋内閣が、軍部大臣現役武官制を制定した。
- Ⅱ 第一次西園寺公望内閣の時、鉄道国有法が公布され、17の私鉄が買収された。
- Ⅲ 第三次桂太郎内閣が、第一次護憲運動の高まりによって退陣させられた。

- ① Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ
- ② Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ
- ③ Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
- ④ Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ
- ⑤ Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ
- ⑥ Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ